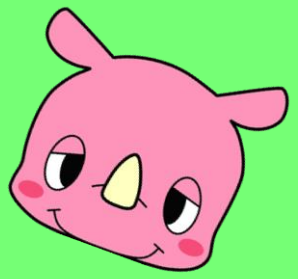
いんザイ君のえほん④

いんざいのおいしいもの



©印西市

ぽかぽかと日差しの
気持ちいい日に、
いんザイ君は、ちょっと
遠くまでお散歩に来ました。
「あ～おなかすいた～。」
お昼になったので、
お弁当を食べようと、
リュックサックを開けると…
「あれ！あれれ？！
…お弁当忘れちゃった～！」

ふと横を見ると…

わぁ！おいしそうなおにぎり！

『ぐーーっ』

いんザイ君のお腹が

鳴っちゃったよ。

すると、

「君、お腹すいてるのかい？

これ食べる？」

と、おじさんがおにぎりを

分けてくれました。

「ありがとう、おじさん！」
いんザイ君、おにぎりを
パクっと一口。「おいしい～！！」
「このお米はね、この田んぼで
採れたものなんだよ。」
おじさんが言いました。
「へえ！おじさんが作ったの？」
いんザイ君が聞くと、
「そうだよ！お米は
印西市の特産品なんだよ。」
と、教えてくれました。

すると、
「お米(こめ)だけじゃないぞぅ～、
このスイカも印西市(いんざいし)で
作(つく)られてるんだぞ～。」
と言(い)って、別(べつ)のおじさんが
現(あらわ)れました！
そしていんザイ君(くん)にスイカ
をくれました。いんザイ君(くん)、
スイカをパクっと一口(ひとくち)
「あま～い！！」

するとさらに

「なしも作られてるよ。」

「メロンだって！」

「トマトもあるよ～。」

「トウモロコシもだよ。」

農家のおじさんとおばさんが

次々とやってきました。

「すご～い、こんなにいろいろ

作られてるんだ！」

そう言っていんザイ君

「いっただきま～す。」

パクリと全部食べちゃったよ。

「おいしかった！ごちそうさま。」

お腹(なか)いっぱいになった

いんザイ君(くん)、

気持(きも)ちよくなって

お昼寝(ひるね)しちゃったよ。

「…むにゃむにゃ、もぐもぐ…」

印西市(いんざいし)はおいしいものいっぱい！

夢(ゆめ)の中(なか)でも食(た)べてるのかな？！